

2025年度

国際交流・留学生センター  
レポート VOL.4



産業能率大学

## 国際交流・留学生センターとは

国際交流・留学生センターは、大学の国際化を推進し、学生のグローバルな視野を広げるために設立されました。

当センターでは、外国人留学生の受け入れや支援、海外留学および海外インターンシップの促進を通じて、異文化交流を深め、学生の国際的な経験を豊かにすることを目指しています。

また、学生が多様な文化や価値観に触れ、国際的な視野を持つ人材として成長するためのサポートをしています。

## 活動内容

- 1 海外での学修成果の単位化の検討・企画
- 2 国際交流・留学関連の既存科目内容の見直し、ならびに新規科目案の検討・企画
- 3 本学の国際交流活動・留学生支援活動の外部への情報発信と広報活動

## 国際交流・留学生センター長挨拶

本学は、現在、12の国・地域から約65名の留学生を迎え、多様な文化や価値観が交わる学びの環境を築いております。キャンパスにおける日々の交流は、学生一人ひとりにとって視野を広げる貴重な機会となっております。

銘傳大学とのダブル・ディグリー・プログラムも着実に発展し、国境を越えて学び合う教育の取り組みが確かな成果を上げております。

この一年も、多くの皆さまのご支援とご協力のもと、国際交流活動や各種支援プログラムを着実に推進することができました。ここに改めて深く感謝申し上げます。

国際交流・留学生センターは、留学生が安心して学び、その可能性を最大限に伸ばせる環境づくりを使命としております。同時に、本学学生が世界へ挑戦するための支援にも力を注いでおります。留学生同士、留学生と日本人学生との交流を一層深め、対話と協働を通じて国際的視野を育む場をさらに充実させてまいります。

今後も、本学の国際化を着実に推進し、未来を切り拓く人材の育成に尽力してまいります。皆さまの変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



経営学部 教授  
杉田 一真

# Table of Contents

留学生ガイダンス	4
2025年度留学生会をご紹介します!!	6
海外留学説明会 カナダ編	7
留学生会活動報告1 異文化交流 私のふるさと	8
ダブル・ディグリー・プログラム	11
留学生会活動報告2 第60回自由が丘産能祭 模擬店出店	12
留学生会活動報告3 異文化聞こう・話そう会	14

# 留学生ガイダンス



## 新入留学生ガイダンス

2025年度の新入留学生を対象に、4月に生活ガイダンスを実施しました。ガイダンスでは、外国人留学生の在留管理や生活支援を担当する国際交流課が、在留資格・在留管理に関する注意事項や、本学でのルール・マナー等について説明を行いました。

また、本学の外国人留学生全員が入会する「留学生会」についても説明し、留学生会主催の異文化交流イベントを紹介しました。新入留学生たちは、同じ出身国の留学生が何人いるのかなどに関心を示し、先輩留学生との今後の交流に期待しているようでした。

■対象：1年生

■形式：対面



## 夏休み前ガイダンス

7月下旬から8月初旬に、全留学生を対象にガイダンスを実施し、夏休み期間中の注意事項や、一時帰国の際に必要な手続きについて説明を行いました。

また留学生が在留管理制度において留意しなければならない点として、アルバイトの時間や職種の制限や、授業の出席状況・成績等について説明を行いました。

■対象：全学年

■形式：1年生 対面  
2-4年生 Zoom



本学の外国人留学生が安心・安全に暮らせるように、国際交流・留学生センターは、あらゆる角度から留学生をサポートしています。年数回にわたるガイダンスの実施も、その取り組みのひとつです。



## 後学期ガイダンス

■対象：全学年

■形式：対面



10月下旬に全留学生に対して、後学期ガイダンスを実施しました。

今年は「留学生のトラブル防止」をテーマに、巻き込まれやすい詐欺の事例をいくつか紹介し、万一同じような状況になった場合、どのように対処すればよいのかを説明しました。

近年、外国人留学生が詐欺に遭遇するケースが増えています。実際に詐欺と疑われる状況で見知らぬ相手にうっかり個人情報を教えてしまった等の相談も発生しています。日頃から危機管理の意識を持ち、被害者にも加害者にもならないよう、注意喚起しました。



### 本日の内容

1. PCに関するサポート詐欺
2. 「大使館・警察等」を名乗る詐欺電話
3. ロマンズ詐欺
4. ヤマト運輸を装った迷惑メール
5. その他（授業欠席等）

01

### PCに関するサポート詐欺

PCにこのような偽のセキュリティ警告が出る！

〇〇ウイルス感染

個人情報流出した

〇分以内に  
~してください



### Point

- 「ウイルスに感染した」といった警告が表示された場合
- 画面に出た電話番号やメールアドレスには絶対連絡しないこと
  - 慌てず画面を閉じること
  - 学生情報サービスセンターの窓口相談すること

2025年度

SANNO University  
International Student Association

# 留学生会をご紹介します!!



「留学生会」とは、SANNOに在学している外国人留学生で構成される組織で、入学と同時に留学生全員が入会します。毎年、会長をはじめとする執行部メンバーを中心に、学内外で国際交流イベントを企画しています。異文化の視野を広げ有意義かつ楽しい大学生活を目指しています。

## 新会長の決定

毎年4月に行われる留学生会の新会長選挙。留学生会会長は、本学の外国人留学生全員のリーダーとして、学内外の活動の企画・運営等の統括として重要な役割を果たします。留学生にとって、新会長選挙は大切なイベントです。

2025年度は立候補1名が辞退したため、経営学部経営学科3年の趙宇迪さん（中国出身）が無投票で新会長に当選しました。



## 会長交代式

4月17日(木)には会長交代式が行われました。外国人留学生が一堂に会する中、前年度会長のグルン・シェレヤさん（経営学部経営学科4年 / ネパール出身）から趙新会長へ、留学生会会長の「禪」が渡されました。また、前年度の活動で留学生会の先頭に立ち皆を引っ張ってきたシェレヤさんには、その場にいた留学生たちから盛大な感謝の拍手が送られました。

## 執行部キックオフ

5月下旬には執行部メンバーが決定し、初めての役員会が行われました。顔合わせとなる今回は、メンバー同士の自己紹介や、趙会長から今後の活動計画の説明がありました。

今年度は留学生会活動に関心がある新入留学生が執行部メンバーになりたいと積極的に手を挙げたこともあり、例年より多い13名で活動を盛り上げていく予定です。



新会長・  
趙さんの  
所信表明

留学生の皆さんの大学生活が充実したものになるように楽しいイベントを企画します。特に産能祭に力を注ぎたいです。



# 海外留学説明会 カナダ編 2025

留学エージェント【カナダ専門.com】による『海外留学説明会 カナダ編 2025』が、2025年5月22日(木)に自由が丘キャンパスで開催されました。説明会では、同社代表取締役・CEO 三宅晶子さんより、カナダ・バンクーバーの魅力や大学生に人気の留学プランについてご紹介いただきました。

近年、企業が求める人材像として、語学力だけでなく海外経験を通じて未知の環境で成果を上げることができる「グローバル人材」の需要が高まっており、海外留学を検討する学生が増えています。今回はお昼休みにも関わらず1年生を中心に20名以上の学生が集まり、集中して説明に耳を傾けました。また、説明会後に開催された個別相談会でも熱心に質問をする学生たちの様子が印象的でした。



また2025年10月15日(水)には湘南キャンパスで、同社主催の個別相談会が開催されました。情報マネジメント学部の学生を対象にした相談会は初めての開催でしたが、多くの学生が相談に訪れ、留学への関心の高さが窺えました。



# 異文化交流



## 私のふるさと

開催日時：2025年7月1日(火)～7月3日(木)

対象：本学学生、教職員

### 留学生による出身国・地域の「ふるさと」紹介イベント

2025年7月1日(火)から3日(木)の3日間にわたり、留学生会主催イベント「異文化交流・私のふるさと」が開催されました。このイベントは新入留学生を中心に日本語で故郷を紹介する毎年恒例の行事です。衣食、文化、歴史、おすすめの観光スポットなど、さまざまなテーマの発表は、日本人学生や教職員にとって興味深い内容で、異文化を知る楽しいひとときです。今年はネパール、中国（上海/香港）、台湾、ベトナムの留学生10名が毎日交代で登場しました。



### DAY 1 7.1 Tue

### ネパール、中国（上海）



数多くの世界遺産を有するカトマンズ盆地を紹介。伝統的なお祭りの動画からは、豊かな歴史と文化による異国情緒あふれる活気に満ちた様子が伝わり、会場中が魅了されました。



上海の名物料理と伝統的な衣装・袍旗(チーパオ)を紹介。発表者の2人が最初の挨拶で上海土産の定番・ミルクキャンディーを皆に配ると、参加者から歓声が上がりました。

DAY 2

7.2 Wed

台湾



台湾の伝統文化を宗教、言語、民族、食などあらゆる視点から紹介。台湾夜市が日常的な光景と知り「夜市は祭りの縁日じゃないの!？」と驚く日本人学生の姿が印象的でした。



台湾グルメとして豆花と夜市のステーションを紹介。現地で人気の食べ方や注文方法を実演を交えながら説明。実際に行って食べてみたい!と参加者に思わせる楽しい発表でした。

DAY 3

7.3 Thu

中国（香港）、ベトナム



香港の魅力が満載の発表。時間の都合ですべてを紹介しきれませんでした。最後にヴィクトリアピークの動画が流れると、会場中がその美しい夜景に見惚れました。



ベトナムの国民的祝日・フン王記念祭や、伝統芸能・水上人形劇、観光地ダナン、とテーマごとに深く掘り下げた内容を紹介し、参加者の興味を引き楽しませてくれました。



# Event photos



# 産業能率大学 × 台湾銘傳大学 ダブル・ディグリー・プログラム

## 銘傳大学ダブル・ディグリー第2期生の本学プログラム修了

2023年9月から本学で学んでいた銘傳大学ダブル・ディグリー・プログラム第2期生の3名が、8月末をもって本学での2年間の学修を修了し、卒業しました。3名は産業能率大学と銘傳大学の双方の学位を取得し、昨年度の第1期生に続くダブル・ディグリー修了生となりました。

また、前学期の授業最終週である7月22日(火)には、3名が上野理事長と鬼木学長を訪ね、修了の報告を行いました。2期生たちは両大学での学びや、日本企業への就職内定を含む今後の進路についても報告し、上野理事長からは修了を祝して記念品が贈呈されました。



卒業が決まり晴れやかな表情の2期生たち(左)。来日直後の入学セレモニーでの緊張した面持ち(右)と比べると、日本での2年間の成長がうかがえます。

## 銘傳大学ダブル・ディグリー第4期生の入学セレモニー

2025年9月9日(火)に銘傳大学ダブル・ディグリー・プログラム第4期生のト令文(ブ・リーンウエン)さんの入学セレモニーが執り行われました。鬼木学長のお祝いの言葉に続き、銘傳大学日本教育センター長の馮彦國氏がトさんへ激励の言葉を贈ると、トさんが本学で学ぶ決意と留学生活への抱負を述べました。トさんは、経営学部マーケティング学科の小々馬ゼミで本学の学生とともに学び、両校の学位取得を目指します。



# 第60回自由が丘 産能祭



## 模擬店出店



開催日時：2025年11月8日(土)～11月9日(日)

対象：本学学生、教職員

留学生会による一大イベント・産能祭の模擬店出店、  
昨年に続き“台湾ソーセージ”で挑む!!

2025年11月8日(土)・9日(日)に開催された「第60回自由が丘産能祭」において、留学生会は昨年に続き、今年も「台湾ソーセージ」の模擬店を出店しました。

台湾ソーセージは「香腸(シャンチャン)」と呼ばれ、台湾の夜市でも親しまれている人気の定番グルメです。一般的なソーセージよりもやや太く、皮がしっかりしているのが特徴で、なかでも最大の魅力はスパイスの効いた独特の甘みです。ジューシーで歯ごたえのあるソーセージをひと口食べれば、口いっぱいに広がる甘みと、後からふわりと追いかけてくる五香粉の香りが楽しめます。その奥深い味わいが癖になると、昨年の来場者からも大変好評で、今回の二度目の出店につながりました。



当日は、留学生会の先輩たちから受け継いだ赤いユニフォームを全員で着用し、元気よく呼び込みを行いました。呼び込み係は、台湾ソーセージを初めて知る方に向けて「甘じょっぱい味わい」「肉感があってジューシー」など、その魅力を丁寧に紹介。調理係が焼き上げる香ばしいソーセージの匂いにつられ、多くの方が足を止めて購入してくださいました。中には「昨年食べて美味しかったから」と再び訪れてくださった方もいて、留学生たちはとても感激していました。

今回の模擬店出店に向けて、留学生たちは学年や国籍の垣根を越えて話し合いを重ね、準備を進めてきました。互いに協力し合いながら活動することで、留学生会の絆をより深めることができました。今後も留学生会の活動が、さらに活発で有意義なものとなることを期待しています。





## Event photos



# 異文化 聞こう・話そう会

開催日時：2025年12月9日(火)～12月11日(木)

対象：本学学生、教職員

## 留学生による日本語スピーチコンテスト

2025年12月9日(火)から11日(木)の3日間にわたり、留学生会主催イベント「異文化聞こう・話そう会」が開催されました。このイベントは本学の外国人留学生が、社会や文化、言葉の壁を越えて、日常生活の中で感じていることなど、異文化を視点に自分なりのテーマを見つけ、日本語でスピーチするコンテストです。今年は5名の留学生が出場しました。



### DAY 1 12.9 Tue



ベトナムではカラオケ設備のある家が多く、よく歌うことを紹介。賑やかな環境が当たり前だったので、来日した当初、住宅街の静けさに驚き、寂しくなると話していました。



ネパールの食事のとり方や宗教観などを日本と比較しながら紹介。特に母国では週休が土曜日だけなので日曜日でも休めることが嬉しいと話すと、参加者はにこやかに頷いていました。

DAY 2

12.10 Wed



台湾の朝食、レシート抽選制度、ゴミ捨てなど身近な話題を取り上げました。現地の暮らしぶりがよくわかる丁寧な紹介で、参加者の興味を引きつけました。



テーマは正月。日本は年越しをおごそかな雰囲気です迎えるのに対して、ベトナムでは花火やパレードなどが行われ賑やかな様子を紹介しました。

DAY 3

MM PARTY!

12.11 Thu



ベトナムの子育てや教育について、発表しました。家族と過ごす時間が多く絆が強い母国と比べ、日本は一人の時間を重視しているように感じるという意見に、会場は頷いていました。



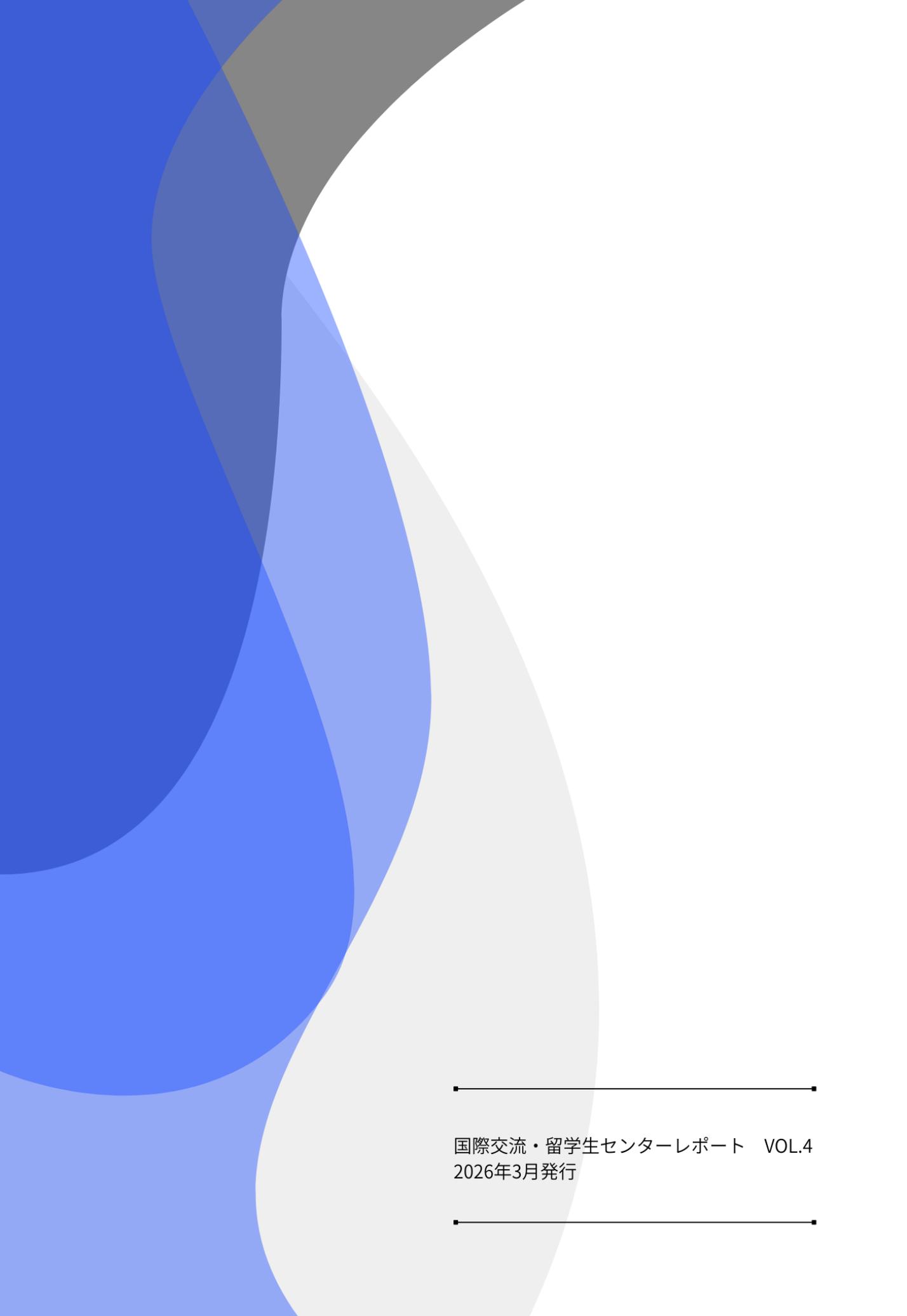
最終日は表彰式と交流パーティーが行われました。表彰式では、鬼木学長から出場者全員に記念品が授与され、その後のパーティーでは和やかな雰囲気の中、皆で交流を図りました。



## Event photos







---

国際交流・留学生センターレポート VOL.4  
2026年3月発行

---